

# be English Logic and Expression II Smart

## ご採用検討時の観点および内容の特色

	観 点	内 容 の 特 色
トピック・内容 の選択・扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学習指導要領に基づき、論理・表現IIで到達すべき目標を実現するために、適切なトピック・内容を過不足なく取り上げているか。</li> <li>■生徒が学習する上で支障のないよう、基本的事項を示すなど、適切な配慮がなされているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各レッスンのテーマには、「日常生活」「学校生活」といった身近なものから、「幸福」「多様性」「リーダーシップ」といった社会的なものまで広範囲にわたり、生徒が主体的に2技能3領域の活動をバランスよく行えるよう配慮されている。</li> <li>・1レッスンが4ページで構成されており、テーマに関連したパラグラフによる導入、文法的な解説と言語活動、最後にそれらを統合的に用いた発展的な発信活動の順で、無理なく学習を行えるよう配慮されている。</li> <li>・言語活動のために必要な型、語句が十分に示されている。</li> </ul>
トピック・内容 の構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>■効果的な学習が行えるよう、系統的、発展的に構成されているか。</li> <li>■組織ごとに、適切な分量が扱われているか。</li> <li>■論理・表現Iからの接続に、適切な配慮がなされているか。</li> <li>■弾力的な取り扱いに対し、適切な配慮がなされているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全15課に加え、Introductionでは「論理的に考える」ためのウォームアップを用意している。また、スピーチ、ディベート、プレゼンテーション、ディスカッション、パラグラフ・ライティングを扱い、2時間の配当で発展的活動ができるように配慮されている。</li> <li>・各レッスンは論理・表現Iと同様に〈導入〉〈定着〉〈発展〉の3ユニット構成で、〈定着〉ページでは項目ごとに小さな言語活動を行えるようになっており、指導現場に応じて多様な指導計画を立てられるよう、配慮されている。</li> </ul>
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>■用語・記号の表記は適切か。</li> <li>■生徒の理解を助け、自学自習をしやすいよう、適切な配慮がなされているか。</li> <li>■周辺教材およびデジタル教材に円滑に展開できるよう、工夫、配慮がなされているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用語・記号は1冊を通して統一されている。</li> <li>・各課のInteractionsとActive LearningにSelf-Checkを設け、各課の学習目標の確認と達成度について自ら確認できるように配慮されている。</li> <li>・教科書での学習を支援する周辺教材およびデジタル教材、指導書が豊富に用意されており、効果的な指導、学習ができるよう、配慮されている。</li> </ul>
印刷・製本	<ul style="list-style-type: none"> <li>■活字および図版の大きさ、鮮明さは適切か。</li> <li>■紙の質、製本は1年間の使用に耐えうるほど丈夫か。</li> <li>■環境保全および生徒の特性に対し、適切な配慮がなされているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活字および図版は見やすく、鮮明である。</li> <li>・表紙および本文の紙は丈夫で、開きやすく、長期間の使用に耐えうる。</li> <li>・本文用紙には環境にやさしい用紙を、印刷には植物油インキを使用している。また、本文にはユニバーサルデザイン書体を使用している。</li> </ul>
総合的な特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>■上記の内容を総合した、本教科書の特徴</li> </ul>	<p>身近なトピックから社会的な話題までを広く扱い、3領域の活動をバランスよく行うことができる構成となっている。また、文法の解説、活動の手順、言語材料がわかりやすく示されており、生徒の自由な発信活動を支援しやすい。</p>